



防火管理講習会の開催について

甲種防火管理新規講習会

日程=①7月24日(土)・25日(日)
②令和4年2月15日(火)・16日(水)

会場=①J A 埼玉ひびきの本店 ひびきのホール (本庄市早稲田の杜1-14-1)
②サンデンコミュニケーションプラザ (本庄市沼和田961)

申込期間=①6月10日(木)~17日(木)
②12月16日(木)~23日(木)

※①・②ともに土日を除く

申込方法=インターネットまたはFAX
※詳しくは、一般財団法人日本防火・防災協会のホームページをご確認ください。

問合せ=一般財団法人
日本防火・防災協会
☎03-6263-9903



甲種防火管理再講習

日時=6月23日(水) 午前9時30分~11時50分

会場=児玉郡市広域消防本部 多目的ホール (本庄市西富田904番地3)

申込期間=5月31日(月)~6月18日(金)
※土日を除く
※定員(30名)になり次第締め切ります。

受付時間=午前8時30分~午後5時15分

申込方法=申込書に証明写真(縦2.5cm×横2.0cm)を貼付し、直接窓口へ申し込んでください。

申込書=消防本部および各消防署で配布、または消防本部ホームページからダウンロードできます。

教材費=2,000円(申込時徴収)
※申込時に甲種防火管理講習修了証(新規または再講習で最後に受講したときのもの)をお持ちください。

申込・問合せ=児玉郡市広域消防本部 予防課
☎24-8392

普通救命講習会の開催について



■実施日時=

- 1 普通救命講習Ⅰ (3時間) 午前9時~
5月15日(土)、6月11日(金)、7月10日(土)、8月20日(金)、
10月22日(金)、11月20日(土)、12月18日(土)、令和4
年1月14日(金)
- 2 普通救命講習Ⅱ (4時間) 午前9時~
9月18日(土)、令和4年2月18日(金)
- 3 普通救命講習Ⅰ (ステップアップ 2時間)
午前9時30分~
6月26日(土)、8月6日(金)、10月9日(土)、12月10日(金)、
令和4年2月4日(金)
※事前にe-ラーニングで座学部分を受講する必要があります。詳しくは、児玉郡市広域消防本部のホームページをご確認ください。
- 4 普通救命講習Ⅲ (3時間) …団体15名以上
- 5 上級救命講習 (8時間) …団体15名以上
- 6 救命入門コース (45分・90分) …団体7名以上

■場 所=児玉郡市広域消防本部 多目的ホール (本庄市西富田904番地3)

■対 象=児玉郡市内在住、在勤または在学する中学生以上のかた

■その他=

- 1~3の講習は、1週間前まで受付し、定員(30名)になり次第締め切ります。
- 団体申込は、実施希望日の2週間前までに事前連絡をお願いします。
- 受講申請書は、消防本部警防課で配付、または児玉郡市広域消防本部のホームページからダウンロードできます。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、講習会を中止する場合があります。

■問合せ・申込み=

児玉郡市広域消防本部 警防課 ☎24-8391
(午前8時30分~午後5時15分 土日祝日を除く)

普通救命講習Ⅰ・Ⅱは、団体での申込みにより随時実施が可能です。また、上記の講習会以外にも団体での申込みに限り実施できる講習があります。出前講座も実施していますので、お問い合わせください。

自主避難所(集会場など)にAEDを設置しました

- ◎救命だけでなく、「救急隊が到着する前にAEDを使った場合」と、「救急隊の到着までAEDによる措置を行わなかった場合」とでは患者の1か月後の社会復帰率が2倍以上変わってきます。
- ◎いざという時のために使用方法を覚えておきましょう。

AEDの使い方

AEDは、日本語にすると「自動体外式除細動器」と言います。電源を入れ音声案内にしたがってパッドをはるなど簡単な操作を行うことにより、機器が自動的に心電図を調べて電気ショックが必要か判断し、必要な場合に電気ショックを行います。

1 電源を入れます。

音声の指示が始まります。

未就学児(およそ6歳まで)に使用する場合は、電気ショックのエネルギ量を切替スイッチで切り替えるか、小児用のパッドを使用します。



2 電極パッドを体にはります。

電極パッドをはる位置が描かれているので、イラストにしたがって装着してください。

2枚に分かれているパッド

一体型のパッド



!!パッドをはるときの注意点!!

- 汗などで胸がぬれている場合
……………水分はふき取りましょう!

- 湿布などのはり薬がある場合
……………パッドをはる部分は全部はがしましょう!

3 AEDが自動的に解析

AEDが自動的に心電図を解析し、電気ショックが必要か診断してくれます。

AEDが「心電図を解析します。はなれてください」と言ったら胸骨圧迫を止めてはなれます。



4 ショックボタン

「ショックが必要です。ショックボタンを押してください」などの音声流れたらショックボタンを押します。

電気ショックボタンを押すとき、自分やまわりの人が感電しないように、しっかりとはなれましょう!



5 すぐに胸骨圧迫を

電気ショックのあとは、すぐに胸骨圧迫を始めます。AEDは2分ごとに電気ショックが必要かどうか診断してくれるので、電源は切らず、パッドもはがさないで指示にしたがいます。



※AEDの詳しい設置場所については、先日配布された黄色い冊子「みさと防災」の7ページをご覧ください。

問合せ=総務税務課 総務係 ☎76-1115